

令和 7 年 9 月 29 日

**「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業
(通称 J-PEAKS)」の取組に関する報告**

日本全体の研究力を牽引する地域中核拠点として、一昨年度、広島大学は「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(通称 J-PEAKS)」に採択されました。

本学は、半導体・超物質、再生・細胞医療・創薬の融合研究領域を中心に、世界的に稀少な紫外線(UV)領域の放射光による可視化を基盤として、研究力向上戦略を推進します。また、「人・知・資源の好循環」のハブとして異分野融合エコシステムを形成し、国際頭脳循環・産業集積を促進します。

地域中核拠点の形成に向けた本学のさまざまな取組みについて、最新情報をお知らせします。

(1) 広島大学・神戸大学 研究連携ミーティングを行いました

2025 年 8 月 27 日および 29 日、東広島キャンパスにおいて、連携大学である神戸大学と本学の研究者が集い、J-PEAKS 重点拠点のさらなる発展に向けたミーティングを開催しました。

「バイオものづくり」領域では、カーボンニュートラル社会の実現を見据えた共同研究の進捗を確認するとともに、ゲノム編集技術や研究 DX を活用した新しい研究テーマについて、若手研究者から斬新な提案が行われました。

「半導体」領域においては、産業界が求める人材育成を基盤に、フォトリソ技術と集積化技術の融合による革新的半導体開発の可能性について具体的な議論を進めました。

さらに、両大学が整備を進める最先端研究機器の導入状況を共有し、研究成果の社会実装を見据えた協働体制の強化を確認しました。

双方の連携大学が J-PEAKS に採択されているのは、国立では神戸大学と本学のみです。この強みを活かし、未来社会を支える全学的な研究交流を加速していきます。

**(2) アジア最大級のバイオビジネスパートナーリングイベント BioJapan2025 に出展します**

2025 年 10 月 8 日～10 日にパシフィコ横浜で開催される「BioJapan 2025」(公式 HP : <https://jcd-expo.jp/jp/about.html>)に出展します。

J-PEAKS で重点的に支援する医療・創薬関連分野から、臨床応用を志向したバイオ医療分野に関わるテーマや、企業連携や社会実装を見据えた先進的な研究テーマを出展いたします。ご関心のある方は、是非、ご参加ください。

【出展テーマ】

新規高機能スプライシング制御オリゴヌクレオチドをもちいた糖原病 Ia 型本邦好発変異に対する新規治療法開発	岡田賢	大学院医系科学研究科 小児科学・教授
ドナー肝臓由来ナチュラルキラー（NK）細胞を用いた肝臓移植後の肝細胞癌再発に対する補助免疫療法	大段秀樹	大学院医系科学研究科 消化器・移植外科学・教授
免疫監視誘導 mRNA による難治がん治療創薬	保田朋波流	大学院医系科学研究科 免疫学・教授
ヒトの腫瘍微小環境と治療への反応を再現する新規マウス大腸がんモデルの確立とその応用	檜井孝夫	病院 遺伝子診療科・教授

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）とは？

地域の中核大学や研究の特定分野に強みを持つ大学が、その強みや特色のある研究力を核とした戦略的経営のもと、他大学との連携等を図りつつ、研究活動の国際展開や社会実装の加速等により研究力を強化することで、我が国全体の研究力の発展を牽引する研究大学群の形成を推進することを目的とした事業。Program for Forming Japan's Peak Research Universities の通称。

広島大学は 2023 年度に採択され、2028 年度までの 6 年間で総額 55 億円の財政支援が予定されています。

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室
未来共創科学研究本部
研究戦略部 研究戦略グループ 前田
TEL:082-424-5656
Mail:gakujutu-strategy-gl@office.hiroshima-u.ac.jp